

知って欲しい「震災のきおく」

～東日本大震災を経験していない子どもたちへ～



東日本大震災を経験していない子どもたちが多くなってきた今だからこそ、郷土で起きたことを知り、継承することが大切です。また、小さい時から防災への知識を身につけるがことも必要です。この機会に、親子で、ご家族で、読んで、話してみませんか？

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
1	保育所幼稚園から	369ミ	みんなの防災えほん		山村 武彦//監修	PHP研究所	2017.8	地震が起こった時、台風がくる時、大雪が降った時、雷などから身を守るための方法をイラストで紹介します。
2	保育所幼稚園から	480ホ	ほんとおおきさ特別編 元気です!東北の動物たち		小宮 輝之//監修	学研教育出版	2012.2	被災した岩手県、宮城県、福島県の動物園・水族館の生き物たちの元気な姿を実物大の写真で紹介。横に長く開くワイドページもあり。
3	保育所幼稚園から	EI	かあさんのこもりうた		こんの ひとみ:作	金の星社	2012.10	嵐で母さんを失ったこぐまたち。でも、母さんの子守歌は今日も風によって聴こえてきます…。東日本大震災の被災地の子どもに、亡くなったお母さんから届いた1通のタイムレターから生まれた絵本。
4	保育所幼稚園から	EI	かぜのでんわ		いもと ようこ//作 絵	金の星社	2014.2	山の上に一台の電話があります。この電話は「会えなくなった人に思いを伝えると、必ずその人に届く」と言われています。岩手県大槌町にある「風の電話」をもとにした絵本。
5	保育所幼稚園から	EI/緑	おおじしん さがして、 はしって、まもるんだ	子どもの身をまもるための本	清永 奈穂//文 監 修	岩崎書店	2023.4	地震発生の8秒間、うさぎ・ねずみ・かめのポーズで逃げ場所を探し、走り、体を守る!子どもにもできる「合言葉と動物のポーズ」で、身の安全を確保する方法をやさしく伝える。
6	保育所幼稚園から	Eカ	たかのびょういんの でんちゃん		菅野 博子//文 絵	岩崎書店	2018.1	おおきな地震、津波、突然の停電を、ちいさなヒーローがすくった!福島第一原発から22キロの病院で、残された患者や病院スタッフとともにたたかった、古い発電機のお話。
7	保育所幼稚園から	E子	ぼくのひまわりおじさん		チャンキー松本: 絵と物語	文屋	2018.8	ほら、わらってわらって!人の心に光をともし“ひまわりおじさん”をちぎり絵で描いた物語。モデルとなった福島県の山里に笑顔で暮らす佐久間辰一さんについてのルポも収録。
8	保育所幼稚園から	Eナ	いのちのやくそく		三浦 浩//原作 文	文芸社	2021.8	海で遊んでいたら地震が起こりました。ねずみさん親子やかにさんは高いところへ逃げますが、なみちゃんやなぎくんは海で遊び続けています。するとそこに津波がやってきて…。津波からの避難を学ぶ絵本。
9	保育所幼稚園から	Eハ	およぐひと		長谷川 集平//[作]	解放出版社	2013.4	被災地で目にした、メディアには取り上げられない現地の様子を娘に伝えようとするも、うまく言葉にできない主人公。3.11の何をどのように子どもたちに伝えていくべきなのかを読者に問いかける一冊。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
10	保育所幼稚園から	E7緑	ぼうさいセブン		もとした いづみ//作	世界文化ワ ンダーグルー プ	2025.6	はるとゆいの家に「ぼうさいセブン」がやってきた! 家の中や外にいる時、地震がきたらどうすればいいか、ぼうさいセブンが遊び心満載で教えてくれて…。
11	保育所幼稚園から	E7	地震の夜にできること。		松本 春野//文 絵	角川書店	2011.8	だいじょうぶ、ひとりじゃないよ。電気が消えた部屋で不安な夜を過ごした地震のあと。温かく懐かしいタッチで、気持ちを元気にしてくれる絵本。
12	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	1 午後2時46分	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
13	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	2 にげろ! 津波だ!	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
14	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	3 家族と会えた	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
15	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	4 支え合ったひなん所	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
16	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	5 子どもたちの「ちから」	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
17	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	6 助け合う人たち	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
18	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	7 広がる支援の輪	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
19	小学校低学年以上	369カ	語りつぎお話絵本3月11日	8 ふるさとをとりもどす!	WILLこども知育研究所：編	学研教育出版	2013.2	震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。
20	小学校低学年以上	369サ	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ	1 困難を乗り越える・人とつながる	赤坂 憲雄//監修	日本図書センター	2015.2	大災害からの復興をめざす人たちのストーリーを通して、「人はどう生きるのか」「人はなにを信じてがんばれるのか」を学ぶ。
21	小学校低学年以上	369サ	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ	2 地域を愛する・自然と共に生きる	赤坂 憲雄//監修	日本図書センター	2015.2	大災害からの復興をめざす人たちのストーリーを通して、「人はどう生きるのか」「人はなにを信じてがんばれるのか」を学ぶ。
22	小学校低学年以上	369サ	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ	3 防災を知る・日本の未来を考える	赤坂 憲雄//監修	日本図書センター	2015.2	大災害からの復興をめざす人たちのストーリーを通して、「人はどう生きるのか」「人はなにを信じてがんばれるのか」を学ぶ。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
23	小学校低学年以上	369シ	学校っていいな	小高区の小学校復興記録	社会応援ネットワーク：取材・文	一般財団法人社会応援ネットワーク	2015.3	震災後学校再開してから4年間の間に、小高区の4つの小学校で本当にあったお話を紹介。はじめての炊き出し給食、みんなに会えた小高区夏祭り、話してスッキリした学級ミーティングなど。
24	小学校低学年以上	369ツ	つくって役立つ!防災工作	水・電気・ガスが使えないくらしを考える	プラス アーツ//監修	学研プラス	2021.2	地震、台風、大雪など、災害が多い日本。水・電気・ガスが止まってしまったら?身近にある材料と道具で、災害などのときに役立つ工作を紹介。被災時は、生活がどう変わり何が必要になるかにも触れる。
25	小学校低学年以上	374ミ	みんなを守るいのちの授業	大つなみと釜石の子どもたち	片田 敏孝//著	NHK出版	2012.1	津波防災教育に取り組んできた岩手県釜石市。そのおかげで、東日本大震災の時も、ほとんどの子どもが無事に生き残ることができました。子どもたちを守った、命の防災教育を紹介。
26	小学校低学年以上	E7	きんばあちゃんの花見山		あきば たまみ：さく・え	(株) オープン・エンド	2011.7	毎年30万人以上の人々が訪れる花に包まれた山があります。この山の誕生実話を題材として、福島出身の絵本作家が、避難されている故郷の人々を励まそうと仕上げた、心がほっとする絵本。
27	小学校低学年以上	E1	つなみてんでんこはしれ、上へ!		指田 和//文	ポプラ社	2013.2	「自分の命は自分で守れ!」東日本大震災のあの日、大津波をみんなで生きのびた釜石の子どもたちのドキュメント。
28	小学校低学年以上	Eス	いぬとふるさと		鈴木 邦弘//絵 文	旬報社	2021.3	埼玉でおじさんと暮らす犬。ある日、おじさんの車に乗ってやってきたのは、なつかしい潮のかおりがする町。原発事故の被災地に何度も足を運んだ著者が、帰還困難区域で目にしたものを伝える絵本。
29	小学校低学年以上	Eス	はしれディーゼルきかんしゃデーデ		すとう あさえ//文	童心社	2013.1	「1日もはやく燃料を福島へ!」震災直後、真夜中に新潟を出発したディーゼル機関車のデーデ。雨が雪に変わってどんどん降りつけてきます。デーデは無事に郡山にたどりつけるか。実話を元にした絵本。
30	小学校低学年以上	Eタ	つなみ	おばあちゃんの紙しばい	田畑 ヨシ//作	産経新聞出版	2011.7	おじいさんから明治にあった津波の話聞いたよっちゃん。ある日、ガタガタと大きな地震がきて…。昭和三陸津波を体験し、長年津波の恐ろしさを子どもたちに語り継いできた著者の紙しばいを絵本化。
31	小学校低学年以上	Eテ	マンホールのステージ		てるい ひろえ：絵	マンホールのステージ制作実行委員会	2015.3	歌が大好きなエミりは、家の前にあるマンホールをステージに歌を披露し、漁師のお父さんは一番のファンだった。そんなある日、突然大きな揺れが町を襲って…。宮城県名取市閼上を舞台にした震災の絵本。
32	小学校低学年以上	Eフ	ふるさとはフクシマ子どもたちの3.11		元気になろう福島//編	文研出版	2012.10	地震、津波、原発事故、避難生活…。福島の子どもの書いた作文、その作文から受けた想いを絵本作家や画家が描く。
33	小学校低学年以上	Eマ	ひまわりのおか		ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方丹//文	岩崎書店	2012.8	津波で74人の命がうばわれた宮城県の小学校。わが子をなくしたお母さんは、子どもたちが避難しようとした場所にひまわりを植えます。8人のお母さんたちのわが子への手紙やお話をもとにした絵本。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
34	小学校低学年以上	Eヤ	タンポポ	あの日をわすれないで	光丘 真理//文	文研出版	2011.10	授業中に大きな地震が来て、山の上にある小学校からは町におしよせる津波が見えました。お父さんと弟を亡くしたさきちゃんが引っ越し日、まいは校庭にさいているタンポポをさきちゃんに手渡します。
35	小学校中学年以上	291マ	地震・津波防災のひみつ	東日本大震災を忘れない	工藤 ケン：漫画	学研	2018.3	みなさんは東日本大震災を知っていますか？同じような被害を出さないためにも、地震や津波が起きた時の行動を覚えましょう。
36	小学校中学年以上	291マ	福島県のひみつ		山口 育孝：漫画	学研	2018.3	東日本大震災では福島県も大きな被害がありました。p4に津波の被害にあった新地町の駅風景の写真があります。p6の地震や津波による被害の県内図に、新地町も震度6強で掲載してあります。
37	小学校中学年以上	369イ	親子で学ぶ防災教室 災害食がわかる本		今泉 マユ子//著	理論社	2019.6	何をそなえる？どうやってそなえる？災害食や日常備蓄について説明します。
38	小学校中学年以上	369イ	こどものための防災教室	防災グッズがわかる本	今泉 マユ子//著	理論社	2021.1	地震や水害、大雪、噴火など、さまざまな災害を生きのびるためには、そなえが大切。避難時に身を守るためのグッズから、水・トイレ・衛生用品など生活に必要な日用品のそなえかたまで紹介する。
39	小学校中学年以上	369イ	こどものための防災教室	身の守りかたがわかる本	今泉 マユ子//著	理論社	2019.1	地震、台風、大雨、土砂災害…。もしものときの基本的な身の守り方をイラストでわかりやすく紹介し、避難のタイミングや服装に関する知識、注意点をまとめる。
40	小学校中学年以上	369イ	世界の言葉で「ありがとう」ってどう言うの？		池上 彰//著	今人舎	2012.8	東日本大震災以後、多くの国から来日した救援隊の活動の様子をとらえた写真とともに、各国の言葉で「ありがとう」をどのように言うか、また、その国の文字でどう書くかを紹介する。
41	小学校中学年以上	369ウ	天国にとどけ！ホームラン	3・11を乗り越えて、バッティングセンターを作った父子の物語	漆原 智良//文	小学館	2016.3	家族をなくし、家を失い、ゼロからの出発。生き残ったお父さんと息子の2人を支えたのは、バッティングセンター建設という夢だった。困難に打ち勝ち、夢を実現した実話に基づく物語。
42	小学校中学年以上	369オ	親子のための地震イツモノート	キモチの防災マニュアル	地震イツモプロジェクト//編	ポプラ社	2011.8	特別なことをするのではなく、イツモの生活のなかで地震に備える知恵と工夫を、たくさんのイラストとともに伝えます
43	小学校中学年以上	369サ	3.11が教えてくれた防災の本	1 地震	片田 敏孝//監修	かがわ出版	2011.1	地震から自分の命を守るための知識や、地震にそなえてしておくことを紹介します。
44	小学校中学年以上	369サ	3.11が教えてくれた防災の本	2 津波	片田 敏孝//監修	かがわ出版	2012.2	津波から自分の命を守るための知識や、津波にそなえておくことを紹介します。
45	小学校中学年以上	369サ	3.11が教えてくれた防災の本	3 二次被害	片田 敏孝//監修	かがわ出版	2012.3	地震発生後におきる二次災害から、自分の命を守るための知識を紹介します。
46	小学校中学年以上	369サ	3.11が教えてくれた防災の本	4 避難生活	片田 敏孝//監修	かがわ出版	2012.3	避難所の運営管理は誰がするのか？避難所のトイレや風呂の利用はどうなるの？大地震などの災害で住む家を失ったときに生活することになる避難所や、そこでのくらしについて、わかりやすく紹介します。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
47	小学校中学年以上	369ト	どっちを選ぶ?クイズで学ぶ!自然災害サバイバル	1 地震	木原 実//監修	日本図書センター	2020.4	地震がおきたら?電話が通じなかったら?地震がおきたときに判断にまようシチュエーションをクイズでわかりやすく解説します。
48	小学校中学年以上	369ト	どっちを選ぶ?クイズで学ぶ!自然災害サバイバル	3 避難生活	木原 実//監修	日本図書センター	2020.4	避難生活のなかで判断にまようシチュエーションをクイズでわかりやすく解説します。
49	小学校中学年以上	369ト	ドラえものの地震はなぜ起こるどう身を守る	親子で読もう!	国崎 信江//監修	小学館	2011.6	地震が起きたとき、家族や先生と一緒にじゃなかったらどうしたらいいの!?ひとりでも命を守るように、ドラえもんといっしょに勉強しよう。
50	小学校中学年以上	369ナ	72時間生きぬくための101の方法	子どものための防災BOOK	夏 緑//著	童心社	2012.3	災害が起こった時に守ってくれる人がいるとは限らない。自分の命を守るため、自分で考えて判断し、自分の力で逃げなくてはいけない。72時間生きのびるために知っておきたいことを、わかりやすく説明します。
51	小学校中学年以上	369ナ	みんなの津波避難22のルール	3つのSで生き残れ!	永野 海//著	合同出版	2021.3	津波からいのちを守るために知っておいてほしいことをまとめた「22のルール」を紹介する。ほか、防災に役立つ8つのミッション、津波避難シミュレーションゲーム、全国各地の災害痕跡についての資料も収録。
52	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第1巻 その日		学研教育出版	2013.2	被災各地における地震発生からの24時間に着目し、その中で必死に生きようとした人々の姿を取り上げる。
53	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第2巻 明けない夜はない		学研教育出版	2013.2	首都東京の大混乱の様子や千葉県津波被害を取り上げる。p199からの「やまもと民話の会」では、庄司アイさんが新地町にも足を運び民話を集めたことが記載されています。
54	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第3巻 生きることを、生きるために		学研教育出版	2013.2	九死に一生を得た被災者、命をかけて救命活動を行う自衛隊、消防隊、医療関係者の奮闘を取り上げる。
55	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第4巻 助け合うこと		学研教育出版	2013.2	震災から5~6日後、きれいな洋服を着て現地入りするテレビキャスターたちを見て憤りを感じた、元・銀行マンの小田原は、ボランティアに参加することを決める…。
56	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第5巻 放射能との格闘		学研教育出版	2013.2	ハイパーレスキュー隊の活躍・フラガールの復活など、原発事故発生からの避難とその後の苦闘を取り上げる。南相馬少女合唱団の全国大会も掲載あり。
57	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第6巻 絆		学研教育出版	2013.2	はるか遠方からも寄せられてきた支援を取り上げる。
58	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第7巻 希望をつむぐ		学研教育出版	2013.2	いわき市の中学校で津波の被害にあったピアノを見て「直してみたい」と思った調律師の話など。
59	小学校中学年以上	369ヒ	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第8巻 広がりゆく支援の輪		学研教育出版	2013.2	サンドウィッチマン、なでしこジャパンなど、支援に立ち上がった各界の著名人たちも取り上げる。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
60	小学校中学年以上	369㇗	東日本大震災伝えなければならぬ100の物語	第9巻 再生と復興に向かって		学研教育出版	2013.2	相馬野馬追についても記載あり。
61	小学校中学年以上	369㇗	東日本大震災伝えなければならぬ100の物語	第10巻 未来へ		学研教育出版	2013.2	南相馬市長についても取り上げられている。
62	小学校中学年以上	369㇗	思い出をレスキューせよ!	“記憶をつなぐ”被災地の紙本・書籍保存修復士	堀米 薫//文	くもん出版	2014.2	思い出を救う。それは、被災した人が生きていくための大きな力となる。東日本大震災の被災地や、全国のボランティア団体などで進められた「写真洗浄」の取り組みを、一人の紙本・書籍保存修復士の姿を通して紹介する。
63	小学校中学年以上	369㇗	命のバトン	津波を生きぬいた奇跡の牛の物語	堀米 薫//文	佼成出版社	2013.3	大津波が迫る中、生徒だけでなく牛の命も救おうとした、宮城県農業高校の教師たち。助けられた14頭は、被災した人たちに大きなはげましを贈った。多くの苦難を乗り越えた先生や生徒たちの話を紹介します。
64	小学校中学年以上	370㇗	奇跡の犬、ウィル	福島から来た学校犬の物語	吉田 太郎//著	セブン&アイ出版	2016.2	福島のシェルターから引き取られ、立教女学院小学校にやってきた犬のウィル。ウィルが学校へやってくるまでのことや、いくつかの試練を乗り越えて立ち上がる姿などを綴る。
65	小学校中学年以上	379㇗	未来をはこぶオーケストラ	福島に奇跡を届けたエル・システム	岩井 光子//著	汐文社	2017.3	東日本大震災の1年後に、音楽を通して被災地の子どもたちの生きる力を育むために設立されたエル・システムジャパン。相馬市の子どもたちが、ドイツでベートーベンの運命を演奏するまでの4年間を紹介する。
66	小学校中学年以上	462㇗	大津波のあとの生きものたち		永幡 嘉之//写真文	少年写真新聞社	2015.2	大きな津波で砂浜も、田畑も森も流された。ほそぼそと生き残っていた生きものたちは、2年目になると、津波の前よりもずっと増えた。しかし、その生きものたちが、ふたたび姿を消す。東北の海辺の変化を写真とともにえがく。
67	小学校中学年以上	480㇗	がんばっぺ!アクアマリンふくしま	東日本大震災から立ちなおった水族館	中村 庸夫//著	フレーベル館	2012.2	アクアマリンふくしまは、津波により電気が停止し、たくさんの生きものの命が失われてしまいました。何とかして、生き残った命を救わなければ…。アクアマリンふくしまが再オープンするまでの歩みを紹介。
68	小学校中学年以上	490㇗	いのちつぐ「みとりびと」	8 まちに飛び出したドクターたち	國森 康弘//写真文	農山漁村文化協会	2014.2	東日本大震災の被災地、南相馬市。家族や地域のつながりが途切れてしまったなかで、「いのち」のバトンをどう渡していけばいいのか。いのちを大切につなぐまちづくりができるよう、まちに飛び出したドクターたちを紹介する。
69	小学校中学年以上	498㇗	救命救急フライトドクター	攻めの医療で命を救え!	岩貞 るみこ//著	講談社	2011.7	阪神淡路大震災の時、日本にドクターヘリはなかった。そして、東日本大震災…。「患者を病院へ運ぶ」から「医師が現場へ向かう」へ。攻めの医療の切り札ドクターヘリ。巨額の費用がかかるドクターヘリはなぜ必要なのか。渾身のノンフィクション。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
70	小学校中学年以上	615コ	お米が実った!	津波被害から立ち上がった人びと	小泉 光久//著	汐文社	2014.2	東日本大震災の津波で海水をかぶった田にはたくさんの塩が残りました。家を奪われ、少ない食べ物を分け合う中、農家は必死の思いで田植えを行いました。そして、秋にお米は実ったのです。その奇跡をふり返ります。
71	小学校中学年以上	645才	いのちをつなぐ	セラピードッグをめざす被災地の犬たち	大木 トオル//著	岩崎書店	2012.1	震災で飼い主と離れてしまった犬たちが保護され、被災者を勇気づけるセラピードッグとして成長するまでの日々のお話。
72	小学校中学年以上	645ハ	フラガールと犬のチョコ	東日本大震災で被災した犬の物語	祓川 学//作	ハート出版	2012.7	スバリゾートハワイアンズの“フラガール”の一人、大森さんは、震災ではなればなれになった愛犬への思いを胸に、避難所での公演をやりとげました。福島県の現実がわかる感動的なお話。
73	小学校中学年以上	913ナ	ロックとマック	東日本大震災で迷子になった犬	ドックウッド//原案	角川書店	2012.2	宮城県でまいごになった犬が、出会った人に助けてもらいながら飼い主に会うことができたお話と、福島県の動物病院であったお話「福島のミミ」を紹介。
74	小学校中学年以上	Eカ	たったひとつのおやくそく		かなざわ まゆこ//作 絵	防災100年えほんプロジェクト実行委員会	2024.3	小学3年のまりちゃんは、「大きな地震が来たら、お母さんのことは探さないで山の神社に逃げなさい」と教えられます。ある日、下校途中に大地震が来ました。まりちゃんは一人で神社へ向かいます。
75	小学校中学年以上	Eナ	奇跡の一本松	大津波をのりこえて	なかだ えり//絵文	汐文社	2011.10	岩手県陸前高田市の高田松原では津波で7万本もの松が流されたが、たった1本だけが津波を生きのびた。「奇跡の一本松」の物語。
76	小学校中学年以上	Eマ/青	ぼくのうまれたところ、ふくしま		松本 春野//作・絵	福島民友新聞社	2021.7	震災から10年たち、避難していたこうしたの家族は再び福島へ。しかし、こうたにとって福島は未知の場所だった…。語り部の話をもとにした絵本。
77	小学校中学年以上	Eミ	きぼうのとり		みず文庫/絵・文	福島民報社	2021.3	震災・原発事故での避難生活。小学生の3人は、災害に加え避難先でもつらく悲しい思いをします。それでも、小さかった小鳥が若い希望の鳥となって力いっぱい飛び立つように、それぞれの道へ、前を向いて歩いていきます。
78	小学校高学年以上	369イ	災害救助犬レイラ		井上 こみち//著	講談社	2012.6	すぐれた嗅覚をいかして生存者をさがしだすために、日々訓練を重ねる災害救助犬。東日本大震災発生時、いち早く被災地にかけつけ、懸命の捜索活動を行ったレイラと、指導手の村田さんの姿を紹介します。
79	小学校高学年以上	369イ	心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師	思い出が動き出す日	今西 乃子//著	金の星社	2011.1	津波がうばった母親の面影を、ひとりの女性が生前の姿にもどしていく。被災地にボランティアで入り、遺族の思いが動き出す瞬間を見てきた復元納棺師の記録。
80	小学校高学年以上	369イ	野馬追の少年、震災をこえて		井上 こみち//著	PHP研究所	2015.3	伝統の祭り「相馬野馬追」。そのふるさと南相馬が東日本大震災で一変。当たり前と思っていた日常と、地域をひとつに結ぶ伝統行事の大切さに気づいた少年が、目標に向かって大きく成長していく感動実話。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
81	小学校高学年以上	369㌻	「あの日」、そしてこれから	東日本大震災2011・3・11	高橋 邦典//写真文	ポプラ社	2012.1	震災から1年。故郷である宮城県にもどり、女川、石巻、気仙沼、仙台を訪れたフォトグラファーが、「あの日」から生きる人びとの思いを写真とともに伝える。
82	小学校高学年以上	369㌽	世界はとつぜん変わってしまう?	もし、「あたりまえ」の毎日が、ある日とつぜんうしなわれたら?をかんがえる本。	百瀬 しのぶ//文	KADOKAWA	2022.2	食べもの、家、家族…。多くの人の“あたりまえ”を奪っていった、2011年3月11日に起きた「東日本大震災」。世界が突然変わってしまうような出来事に、どう向き合っていたのか。被災地の人たちの体験談を紹介する。
83	小学校高学年以上	498㌻	泥だらけのカルテ	家族のもとに遺体を帰しつづける歯科医が見たものは?	柳原 三佳//著	講談社	2014.2	みずからも被災しながら、泥だらけのカルテを必死でひろい集め、多くの犠牲者の身元確認作業に取り組み、地域の復興のために汗を流してきた歯科医師の3年間を追う。
84	小学校高学年以上	645㍑	捨て犬・未来 命のメッセージ	東日本大震災・犬たちが避難した学校	今西 乃子//著	岩崎書店	2012.10	障がいのある犬の未来は、ペット可能な避難所・東松島市立矢本第一中学校に招かれました。未来が子どもたちに伝えたメッセージと、震災時に矢本第一中学校で起こった様々な出来事をつづります。
85	小学校高学年以上	662㍗	守ろう・育てよう 日本の水産業	4 大震災と水産業	坂本 一男：監修	岩崎書店	2016.2	震災で大きな被害を受けた岩手県・宮城県・福島県の水産業の復興の様子を紹介する。
86	小学校高学年以上	664㍑	サケが帰ってきた!	福島県木戸川漁協震災復興へのみちのり	奥山 文弥//著	小学館	2017.10	釣りが大好きな青年・謙太郎は、檜葉町を流れる木戸川でサケの増殖の仕事をしていた。そこに東日本大震災と原発事故が起こり…。ふるさとの再生に挑んだ青年の奮闘を描くノンフィクション。
87	中学生以上	015㍑	走れ!移動図書館	本でよりそう復興支援	鎌倉 幸子//著	筑摩書房	2014.1	服や食品も必要だが、被災者の心の回復には本が必要だ!人々へ本を届ける移動図書館プロジェクト。本の力を信じて行われたボランティア活動の始動から現在までの記録を紹介する。
88	中学生以上	369㍗*	図解でわかる14歳からの自然災害と防災		社会応援ネットワーク//著	太田出版	2022.2	エレベーターで地震にあったら? ペットも避難所に連れて行っていい? 災害時にとるべき行動、避難生活への備え、災害の仕組み、防災活動の実践的な取り組み事例などを、カラー図版を用いてわかりやすく解説する。
89	中学生以上	369㌽	特別授業3.11君たちはどう生きるか		あさの あつこ//[ほか]著	河出書房新社	2012.3	3.11で何が問われ、何を学ぶべきか。今とこれからの生き方を考えるための紙上特別授業。
90	中学生以上	369㍗	ふくしまからのメッセージ		みみなが うさぎ//絵	第一印刷	2022.3	子どもたちの多くは震災を知らない世代。災害も多く困難な時代を生きるには、正しい情報を選び、先人の柔軟さを継承して、強く生きてほしい。子どもたちへの願いが込められた絵本。英文併記。
91	親子や家族で	369㍑/ｼﾝﾁ	朝日館女将の7DAYS	東北まち物語100本プロジェクト	いくまさ鉄平：絵 村上 美保子：文	まち物語制作委員会	2021.6	東日本大震災時、新地町の釣師地区にあった旅館「朝日館」の女将の7日間の実体験。

No.	対象	分類	書名	巻次・副書名等	著作者	出版社	出版年	内容
92	親子や家族で	369カ/シチ	巨大津波が襲った～発生から10日間 東北の記録～	2011 3・11大震災 国内最大M9.0	河北新報社	河北新報社	2011.4	3月11日午後2時46分、三陸沖を震源に発生した東日本大震災は、国内観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録。続いて発生した巨大津波は東北の太平洋沿岸地域を襲った。未曾有の震災を克明に記録した報道写真120点を収録。p72に新地町掲載有り。
93	親子や家族で	369シ/シチ	新地町・震災と復興	50年後の新地人へ	新地町 企画振興課：企画・編集	新地町	2014.3	第1章：新地町概要 第2章：新地町 震災の記録 第3章：東日本大震災時の新地町 第4章：データで見る震災 第5章：復興へ 新地町復興事業 新地町 防災の心得
94	親子や家族で	3697/シチ	東日本大震災	M9.0 2011年3月11日午後2時46分 ぶくしまの30日	福島民報社//編集	福島民報社	2011.4	3月11日午後2時46分、マグニチュード9.0の巨大地震が東北を直撃、県内の広い範囲で震度6強から震度5強を観測した。続いて発生した大津波は多くの尊い命を奪い、原発の事故は人々の日常を奪った。被災の状況から救助、避難所の生活まで、現実と向き合った福島民報の記者の記録。p2・10・14・18・20・49・99ページに新地町掲載。
95	親子や家族で	376ス/シチ	福島県立相馬高校震災の一年	サテライト校運営と災害復旧の実録	鈴木 正裕//著	22世紀アート	2025.1	東日本大震災後、サテライト校として他校生を受け入れた福島県立相馬高校と地域が紡いだ挑戦の日々を綴る。
96	親子や家族で	913イ	「だいじょうぶ」「忘れないよ」	読み聞かせ児童書	いけだ さぶろう：著	文芸社	2013.3	震災がもたらした悲しみを生々しく描いた後で、亡くなった人びとへの祈りをファンタジックに、とても優しい形で描く。
97	親子や家族で	913.6ム/シチ	命のつぎに大事なもの		村上 美保子：著	新日本文芸協会	2013.9	「東北まち物語紙芝居化100本プロジェクト」の中の1本としてつくられたお話。福島県相馬郡新地町の、釣師浜の複数の漁師の人々の東日本大震災の経験をもとにまとめられた。
98	親子や家族で	916シ/シチ	尚英中学校256の軌跡	東日本大震災体験記	新地町立尚英中学校：編集	新地町立尚英中学校	2012.3	尚英中学校生徒256名の東日本大震災、東京電力福島第一原発事故における体験記録集。震災直後の校内の様子や再開後の学校行事などの写真記録も掲載。
99	親子や家族で	916ニ/シチ	震災体験記	～福島県相馬郡新地町 小中学生たちのあの時～	日本YWCA：編集	公益財団法人 日本YWCA	2013.4	新地町立尚英中学校と新地小学校の生徒たちが、東日本大震災の記憶を文字につづった作文の中から、ことに心に残った作文を、全国のYWCAボランティアが日本語データ入力および英訳し、1さつの冊子にまとめた。
100	親子や家族で	916ム/シチ	見上げれば青い空	福島県の北の端・新地町 小さな旅館の女将の東日本大震災体験記	村上 美保子：著	イー・ピックス	2023.8	東日本大震災で被災した作者が、この10年を振り返り、支援や講演会・人とのつながりなどを記録として書き記した40編。